

当院にて顔面非対称で手術による矯正治療をされた患者様へ

この度、東京歯科大学歯科矯正学講座において下記の内容にて研究を行うこととなりました。内容をお読みになり研究へご協力くださいますようお願いいたします。

なお、ご協力が難しい場合は、下記お問い合わせ先までご遠慮なくお申し出ください。

1. 研究課題名

顔面非対称症例の術前術後の形態特徴について

2. 研究目的

顎の手術を受けられる患者様の顎の形は、単に上顎や下顎の左右の長さが異なるだけでなく、歯並びにも手術を受けない患者様との違いが見られます。これらの違いの傾向が事前にわかっているならば、各患者様のより良い治療計画に反映することができます。そこでこの研究では、顎の手術を受けた患者様の、治療を始めた時と終わった時の顔の形と歯並びにどのような変化が起きたのかを立体的に計測し、その結果を今後の患者様の治療の計画に反映させることを目的としています。

3. 研究方法

研究に必要となるものは、手術を受けた患者様のレントゲン写真、CT写真および歯型です（これらを試料といいます）。この試料は、すでに治療のために取ったものを使用するため新たに取る必要はありません。条件は、2000年1月1日から2016年12月31日の間の期間で4mm以上の顎の曲がりがあり、その他条件に当てはまる患者様40名分の試料です。選んだ試料をいろいろな角度から計り、顔や歯並びの立体的な形を検査します。研究場所は、当大学歯科矯正学講座です。

4. 個人情報の取り扱い

患者様の試料は、試料保管庫に厳重に管理されております。この中から研究に必要な試料を取り出しますが、顔や歯並びの値のみ記録しますので、住所、氏名などの患者様の個人が特定される情報が入ることはありません。また研究に使用する試料は、研究責任者が責任を持って管理し、この研究以外で使用することはございません。

5. 研究に関する情報公開の方法

本研究の成果は、学会や専門誌などに発表される場合がありますが、名前や個人が特定される個人情報とは公開されることはありません。

6. 研究協力者に生じる利益および不利益

本研究はすでにある患者様のレントゲン写真、CT および歯型を使用しますので、研究による不利益はございません。

7. 本研究は、東京歯科大学倫理審査委員会の審査を経て、学長の承認を得ております。

8. 本研究に関するご質問やご意見がある場合は、下記へご連絡下さい。

お問い合わせ先

東京歯科大学歯科矯正学講座

研究責任者 西井 康

連絡先 03-5275-1724